

令和5年度 第18回 県高等学校弓道春季大会 要項

- 1 主催 群馬県高等学校体育連盟弓道専門部
- 2 開催日 令和5年4月22日(土) 女子団体戦予選決勝・女子個人戦予選決勝
4月23日(日) 男子団体戦予選決勝・男子個人戦予選決勝
- 3 日程 監督会議：8：30～・受付(選手1名+顧問)・9：00～・開会式-実施しない
*監督は8時30分に打ち合わせをする。
*係職員と当番校生徒は8時45分から準備にあたる。
*団体戦出場選手(補欠を含む)は9時00分から入場できる。3年個人戦出場選手は〇〇：〇〇から入場できる。
*当番の仕事内容は、本専門部顧問必携を参照する。
- 4 会場 ALSOKぐんま武道館弓道場(遠・近)前橋市関根町800番地 電話027-234-1200
- 5 競技種目 近的競技 的中制 直径36cm霰的
- 6 競技種別 男子の部・女子の部
- 7 競技種類 団体戦…男女とも各校2チーム以内(正選手3名・補欠1名以内)
個人戦…男女とも各校補欠を含む団体戦登録選手と団体戦に登録していない3年生
→団体出場選手は団体戦の的中を個人戦の的中とする。
- 8 競技規則 全国高等学校体育連盟弓道競技規則・競技運営細則による。
- 9 新型コロナウイルス対策 群馬県高等学校体育連盟作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催事業大会等実施ガイドライン」に沿った対策を講じるとともに、細部については、各競技団体作成のガイドラインや群馬県作成の「新型コロナウイルス感染症に係る県主催イベント等開催ガイドライン」に準じた万全の対策を講じること。
- 10 競技方法 3人立 3～4射場 立射
団体戦 予選…1チーム12射(各自4射)を行い、女子4中以上男子5中以上が決勝に進出する。
団体戦 決勝…1チーム12射(各自4射)を行い、予選との合計的中により順位を決定する。
*選手の交代は2回認める。第3控に入るまでに所定の用紙に記入し、監督が本部に届け出ること。
*団体選手が新型コロナウイルスに感染または濃厚接触者と特定された場合、もしくは37.5度以上の発熱がある場合は、弓道専門部に登録している選手との変更を認める。選手交代と同様に監督が本部に届け出る。
*団体戦に限り時間制限をおこなう。(5分30秒で予鈴、6分で本鈴、ベルと同時発射は失格)
個人戦 予選…各自4射を行い、2中以上を通過とする。
個人戦 決勝…各自4射を行い、予選との合計的中で順位を決定する。
*団体不通過でも予選で2中以上した者は個人戦の対象とする。
*予選で2中以上してない者は団体戦決勝で4射引いたとしても個人順位決定の対象にはならない。
- 11 競技順序 団体戦・3年個人戦ごとに受付をする
①団体予選(1名のみチームは団体の最後に合同チームで引く) 4射
②団体決勝・個人決勝 4射
③団体競射
④3年個人予選 4射
⑤3年個人決勝 4射
⑥個人順位決定(遠近)
⑦表彰式
*自分の競技が終了したら、片付けをして会場から退場する。
- 12 引率監督 団体戦の引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。(公立学校にあっては教員とする)
個人戦の引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。(公立学校にあっては教員とする)
校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。
→「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、事前に県高体連会長に届け出る。
監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 13 参加資格 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
大会申込までに群馬県高体連弓道競技専門部に登録した生徒であること。
選手の学年は高校3年生以下とする。
参加選手は、日常的に健康状態を確認し、当日は「健康状態申告書」を提出すること。
- 14 大会中止条件 群馬県高等学校体育連盟作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催事業大会等実施ガイドライン」の「2.県高体連主催大会再開に当たっての基本的考え方」に示されている開催条件が整わない場合。
県内の感染状況に鑑みて、安全が確保できないと判断した場合。
その他、群馬県教育委員会又は群馬県高等学校体育連盟より大会の中止指示等があった場合。
- 15 表彰 男女ともに
団体戦1位 賞状・楯
団体戦2位～3位 賞状・楯

団体戦 4 位 賞状 (専門部)

個人戦 1 位～5 位 賞状・メダル

*昨年度団体戦優勝校 「男子・前南」「女子・市前橋」は優勝カップの返還をする。

16 参加料 1 人 5 0 0 円 (当日受付に払込むことー当日欠席であってもエントリー人数分を支払う)

17 申込方法 申込ファイルに入力の上、4 月 1 3 日 (木) 1 6 : 0 0 (期限厳守) 必着で下記宛にメールする。

申込先 高体連弓道専門部 MAIL gunkyumi@yahoo.co.jp

18 プロ編成 4 月 1 8 日 (火) 1 3 : 3 0 より市立太田高校にて委員長・副委員長・常任委員により実施する。

19 注意事項 ①プログラムに記載された番号のゼッケンを右腰に付けること。

②引率責任者不在の場合は選手の参加は認めない。

③顧問の昼食については、大会申込ファイルで事前に申し込みをする。

④弓具には記名しておくことが望ましい。(忘れ物があった時は忘れ物コーナーに置いておく)

⑤蹠の紐は小さく結ぶ。妻手の留め具や紐幅が広い押手蹠、小指付根押手蹠、ゴム底足袋の使用は禁止する。

⑥追い越し発射は追い越した矢を無効とする。

⑦進行の「起立・始め」の号令は矢取り終了後にかける。

(制限時間がない個人戦、計時が参考となる団体戦は最後の射手が足踏みを閉じたら号令をかける)

⑧替矢・替弦は介添えが持って入場する。弦切れの場合は介添えが弦を張る。張れない場合は進行に申し出る。

競射の際、介添えが矢を渡す。的中の疑義は介添えが行う。介添えは監督または各校生徒とする。

介添えが付けられない場合は替矢・替弦を招集係に渡す。

⑨服装等については顧問総会の取り決めに従うものとする。

⑩控や控室、矢取や看的待機場所での私語はしない。

⑪貴重品の管理は各自で行うこと。

⑫会場での飲食等ででたゴミは必ず持ち帰ること。

⑬大会当番は準備・仕事・片付けを行い、片付け終了後は大会委員長または大会副委員長に報告をする。

◎大会申込書の提出で、学校名・学年・氏名の個人情報の取り扱いについて、承諾を得たものとする。

大会プログラム・事務連絡文書の記載、大会プログラム・結果の Web ページへの掲載に使用する。

※Web 公開するプログラム・詳細結果にはパスワードを設定し関係者以外は見られないようにする。